



人数 2人 時間 5～20分 対象 10歳～

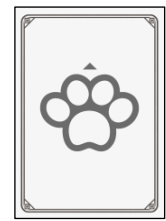
発行元：みかんセカンド
mikan32second@gmail.com

ゲームの概要

『十二支じゃんけん』は、12種類の動物で戦うじゃんけんゲームです。
6種類のスキルが生み出す駆け引き、狭まっていく選択肢、そして明らかになっていく情報。その果てに、最後に選ぶ動物はどれか。相手の思考を読み切り、勝利をつかみ取れ！

内容物

・動物カード 24枚



12種類
各2枚

・スキルカード 12枚



6種類
各2枚

・説明書 (本紙) 1枚

動物カードについて



- ① 各動物のパワーです。得点計算に使用します。
- ② 各動物ごとの相性です。
基本的にはここにある相性を参照します。
※全体の相性表は説明書裏に記載。

- ③ スキル「進化」によって変化する相性です。
左下の欄は**自分の動物が「進化」した場合に新たに勝てるようになる動物**、右下の欄は**相手の動物が「進化」した場合に新たに負けるようになる動物**が載せられています。
※同じ動物同士は、両方とも「進化」した場合引き分けとなります。
※各マークの意味は以下の通り。

- 💡 通常の相性では負けるが、自身が進化することで勝てる相性。
- ⚠️ 通常の相性では勝てるが、相手が進化することで負ける相性。

スキルカードについて



- ④ 各スキルのパワーです。得点計算に使用します。
- ⑤ スキルの効果説明です。
- ⑥ スキルの有効な使い方、スキル詳細の説明です。

ゲームの流れ

本ゲームは2種類の遊び方があります。
まずは「3 vs 3ルール」で慣れてから「6 vs 6ルール」に挑戦するといでしょう。

① 3 vs 3ルール (2回勝負)

0. ゲームの準備

スキルカードの内「革命」「無力化」「進化」「パワー」を1枚ずつそれぞれのプレイヤーに配り、表面が相手プレイヤーに見えないように持っておきます。また、動物カードを12種類各1枚ずつを裏向きにしてシャッフルします。残りの動物カード12枚とスキルカード4枚はこのゲームに使用しません。

1. 持ち動物の決定

双方のプレイヤーはシャッフルした動物カードを裏向きのまま3枚ずつ引き、**表にします**。それが自分の「**持ち動物**」となりますが、各プレイヤー1回まで、動物の引き直しができます。引き直す場合、1度引いた自分の持ち動物をすべてゲームから除外し、まだ引かれてない動物カードから裏向きのまま3枚引き直し、**表にして**それを持ち動物にします。

※初めての対戦は↓の組み合わせがオススメ！
ねずみ&うま&いのしし vs とら&へび&いぬ

2. スキルの配置

自分の持ち動物にそれぞれ1つずつスキルを与えることができます。手元にある4種類のスキルカードから3種類を選び、それぞれの動物に与えたいものを1枚ずつ裏向きで動物カードの下に配置します。



3. 勝負に出す動物の選択

自分の持ち動物の中から勝負に出す動物を**1枚**を選び、心の中で決めておきます。お互いに準備ができたなら、「せーの」という掛け声で同時に自分が勝負に出す動物を1枚指さします。

4. 勝負と勝敗決定

双方のプレイヤーは、勝負に出した動物に与えた**スキルを公開**します。スキルの効果と動物同士の相性を見比べて、勝敗を決定します。



通常の相性ではとらが勝利。しかし...
→いのししのスキル「革命」で逆転勝利！

5. 得点計算

勝負に勝利したプレイヤーは自身が選択した動物のPOWとスキルのPOWの値の和だけ得点を獲得します。**勝負が引き分けた場合**、どちらも自身が選択した動物のPOWとスキルのPOWの値の和だけ得点を獲得します。

6. 2回戦目！

公開したスキルカードは表向きのまま、「3. 勝負に出す動物の選択」から「5. 得点計算」までをもう1度繰り返します。ただし、この2回戦目で得られる得点は**2倍**になります。このとき、1回戦目で選んだ動物と同じ動物を選んでも構いません。

7. ゲームの終了

2回戦の得点計算が終わればゲーム終了です。2回戦を通して獲得した**得点の合計が多いプレイヤーの勝利**です。それが同じ場合、2回戦目で獲得した得点が多いプレイヤーの勝利であり、それも同じ場合は2回戦目に出した動物のPOWの値が大きいプレイヤーの勝利です。

A. 慣れないうちはお互いに動物カードをランダムに6枚を選んでもOKです。そこから相性のいいスキルを考えてみましょう。